

週間漁海況情報 2023年第34号

令和5年8月22日発行

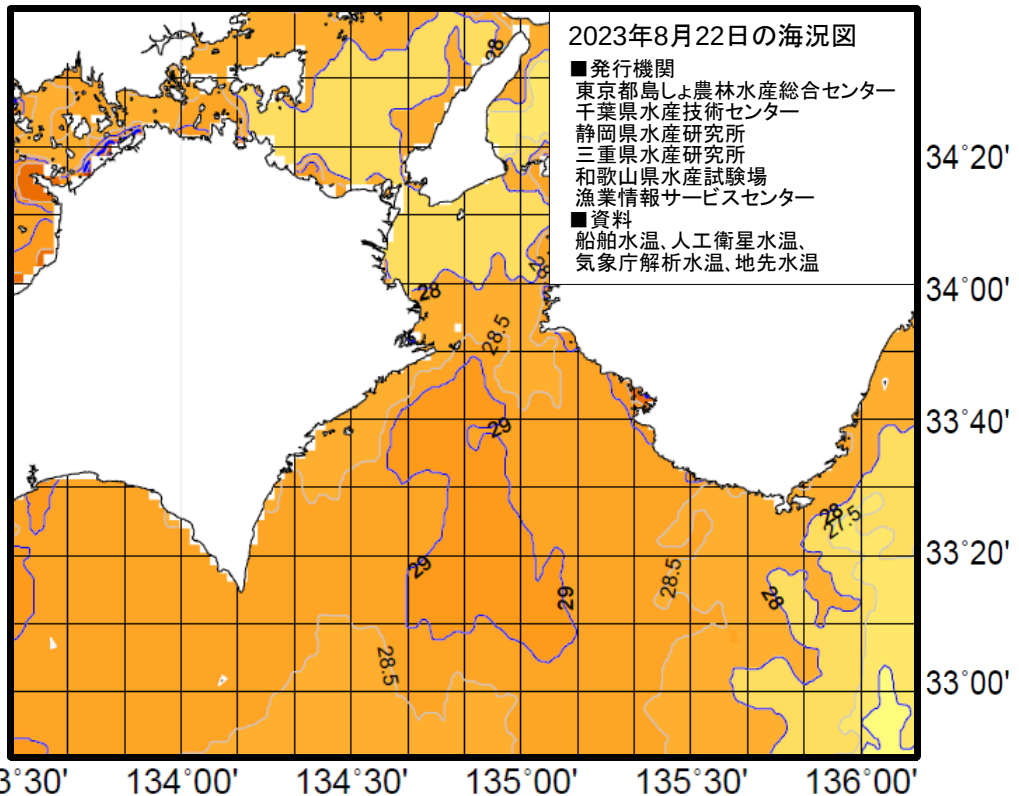
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖62マイル付近、潮岬沖100マイル付近を流れ、室戸で「離岸」、潮岬で「著しく離岸」している。今後も、黒潮は室戸岬に近づくと予測されている。

黒潮の表面水温は28～29℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘、紀伊水道は27～28℃台、海部沿岸は28℃台となっている。周辺海域の水温差は非常に小さい。

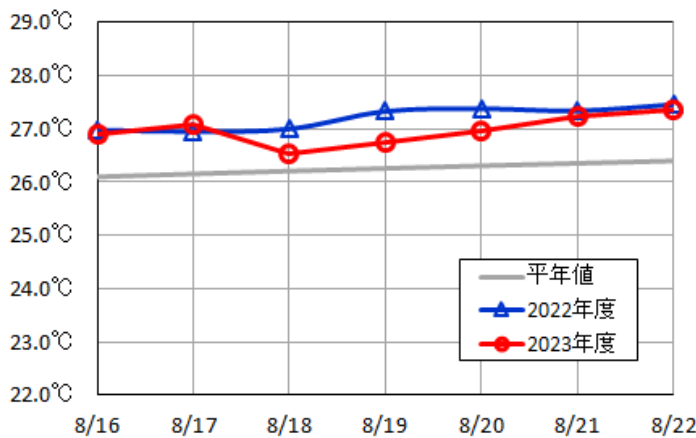


※黒潮の離接岸の表現 (いずれも正南方向)
 室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～
 潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～
 ※図中の破線は黒潮の北縁を示しています(このところ、著しい離岸が続いているため、表示範囲より南の場合が多い)。
 直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

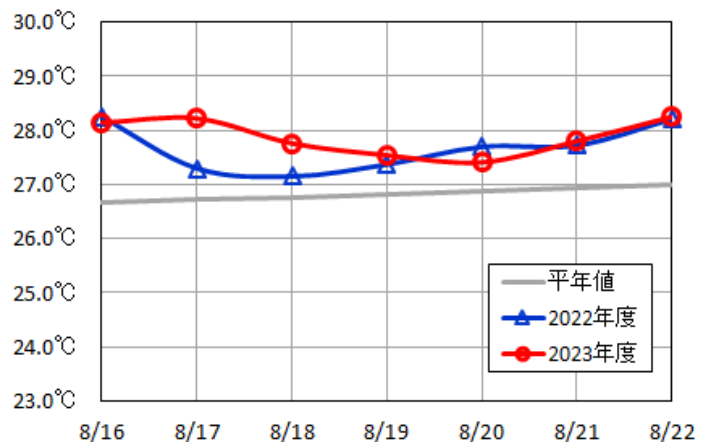
2. 地先水温(8月16日～8月22日)

鳴門地区の水温は、26.5～27.3℃で「やや高め」、浅川地区は、27.4～28.2℃で「やや高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は0.4～1.2℃で、先週と比べて狭まった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満，やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満，かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(鳴門)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(8月23日～8月29日)

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖ともに「離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区、浅川地区ともに「やや高め」で推移する見込み。

漁況 (8月14日～8月20日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：5)

船びき網では、シラスが大きく増えて35.2ト水揚げされた。
 延縄では、ハモが増えて中主体に4.1ト、あまだい類が大きく増えて0.2ト水揚げされた。
 小型定置網では、マアジが豆あじ主体に2ト、マダイが大きく増えて0.5ト水揚げされた。
 底びき網では、ハモが大きく増えて中主体に7ト、イボダイが大きく増えて小小主体に0.7ト、えそ類が大きく増えて0.5ト水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

延縄では、ハモが大きく増えて0.9ト、キダイが大きく増えて大主体に0.2ト水揚げされた。
 小型定置網では、かます類が大きく増えて0.7ト、マアジが大きく増えて豆あじ主体に0.3ト水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.15 トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	1日1隻あたり(kg)	銘柄	前週比※
紀伊水道	船びき網	71	シラス	35,235	496		↗↗
	延縄	27	ハモ	4,097	152	中主体	↗
		23	あまだい類	182	8		↗↗
	小型定置網	15	マアジ	2,046	136	豆あじ主体	→
		15	マダイ	450	30		↗↗
	底びき網	32	ハモ	7,004	219	中主体	↗↗
		30	イボダイ	662	22	小小主体	↗↗
28		えそ類	492	18		↗↗	
海部沿岸	延縄	5	ハモ	861	172		↗↗
		5	キダイ	205	41	大主体	↗↗
	小型定置網	5	かます類	685	137		↗↗
		5	マアジ	280	56	豆あじ主体	↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘